

会員 各位

## 「自己研鑽努力証明制度」について

(公社) 日本電気技術者協会 東北支部

会員向けサービスの一層の向上を目的として、令和4年度より「自己研鑽努力証明制度（以下『本制度』という。）」の取組みをしております。

### 1. 本制度について

本制度への参加を希望した会員の自己研鑽努力が【一定条件】<sup>※</sup>を満たした場合、会長名の「自己研鑽努力証明証」を発行し、その努力を称揚する制度です。

※【一定条件】とは  
対象の講習会を5年以内に4分野において8単位以上かつ32時間以上受講する。

### 2. 本制度の対象となる講習会一覧（東北支部開催分）

東北支部が開催している講習会のうち、本制度の対象となる講習会は表1のとおりです。

表1. 本制度の取得条件（分野・必要単位）および近年の東北支部開催講習会一覧

分野	対象の講習会	受講時間 (4時間 =1単位)	必要単位	開催時期	開催場所	事業 区分 ※2
1.総合	電気主任技術者会議※1	4時間	4単位	9月～10月頃 (8会場)	東北6県・新潟県 1か所はオンライン併用	主催
2.法規	電気設備技術基準・解釈講習会	4時間	(総合と法規を 合わせて)	10月頃	仙台市 (オンライン併用)	共催
	電気関連法規セミナー	4時間		1月頃		
3.実技	自らの手書きで理解する保護協調の基礎研修	4時間	2単位	6月頃	東北・新潟のうち1か所	主催
	高圧受電設備保守体験講習会	4時間		10月頃	山形市	
	実務講習会（実技）	4時間		2月頃	富谷市	
4.技術	雷保護技術講習会	4時間	2単位	9月頃	東北・新潟のうち1か所	主催
	実務講習会（座学）	4時間		3月頃	東北・新潟のうち1か所	
	高圧受電設備規程講習会	4時間		2月頃	仙台市 (オンライン併用)	共催
	内線規程講習会	4時間		3月頃		
必要取得単位（時間）		8単位（32時間）以上				

※1 電気主任技術者会議のみ、受講回数に応じて単位が付与されます。ただし、同一年度に複数回受講しても1単位となります。

※2 「共催」の講習会は、（一社）日本電気協会東北支部が主催となりますが、共催（会員）価格で受講できますので、申し込みの際に（公社）日本電気技術者協会東北支部の会員であることを伝えてください。

### 3. 申し込み方法

本制度への参加を希望される方は、支部事務局に申し込みを行い「自己研鑽努力証明制度 受講者カード（以下、『受講者カード』という。）」の発行を受けてください。

申込期間	年間を通して随時受付
申込資格	協会の会員を対象とする。
申込方法	支部ホームページの「新着情報」欄に掲載する専用フォームからお申し込み下さい。 支部ホームページ URL, QRコード <a href="https://www.jeea-tohoku.com/">https://www.jeea-tohoku.com/</a>  専用フォーム URL, QRコード <a href="https://pro.form-mailer.jp/fms/c63b96bc253786">https://pro.form-mailer.jp/fms/c63b96bc253786</a>  ご不明な点は、事務局 080-9629-1085 までお問い合わせください。
申込費用	無料（各講習会の受講は有料）
申し込み～ 証明書発行 までの流れ	①お申し込み後、支部事務局より受講者へ受講者カードを郵送します。 ②本制度の対象となる講習会に、各自お申し込みをお願いします。 （共催の講習会は、申し込みの際に（公社）日本電気技術者協会東北支部の会員であることを伝えてください。） ③対象の講習会を受講後、各自で受講者カードへ「講習会名」、「受講年月日」「受講時間」を記入し、保管願います。 ④「一定条件」を満たした方は、受講者カードを支部事務局へ提出願います。 提出先：〒980-8551 仙台市青葉区本町一丁目7番1号 東北電力ネットワーク（株）電力システム部（流通運営）内 （公社）日本電気技術者協会東北支部 ⑤支部にて受講者の受講歴を照合の上、会長名の「受講証明書」を郵送します。

### 4. その他

- ・本制度および各講習会は、それぞれ申し込みが必要となります。
- ・本制度の対象となる講習会の詳細は、会誌「電気技術者（毎月発行）」および支部ホームページによりご確認ください。
- ・他支部が行う講習会を受講した場合や受講者カードの申請漏れがあった場合でも、本制度が開始した令和4年度以降に受講した講習会を対象として単位を取得できますので事務局へお問い合わせください。

以上

（添付資料）

- 別紙1. 自己研鑽努力証明制度 受講者カード（例）
- 別紙2. 自己研鑽努力証明証（例）

## 自己研鑽努力証明制度 受講者カード (例)

自己研鑽努力証明制度 受講者カード			
写 真 (40mm×30mm) 裏面に氏名 を記入する。	公益社団法人 日本電気技術者協会 東北支部 印 TEL 080-9629-1085		
1. 氏 名 (会員区分・番号)	〇〇 〇〇 (〇〇会員・m00〇〇〇〇〇) (維持会員 〇〇株式会社△△支店)		
2. 生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日		
3. 開始日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 (受付年月日)		
4. 修了期限	令和〇〇年〇〇月〇〇日		
5. 受講記録			
	講習会名	受講年月日	受講時間
	(記入例) 令和〇年度 電気主任技術者会議	令和〇年△月□日	4時間
総合			
法規			
実技			
技術			
<b>【記入方法】</b>			
講習会を受講後、各自で「講習会名」、「受講年月日」、「受講時間」を記入し、保管願います。			
<b>【受講証明書の発行条件】</b>			
申し込みから <u>5年間以内</u> に対象の講習会を受講し、 <u>4分野において8単位（32時間）以上</u> を取得する。			
注1) 本カードは再発行しませんので紛失には十分ご注意ください。			
注2) ご自身の顔写真を貼付してください。			

自己研鑽努力証明証（例）

JEEA〇〇〇〇- 〇〇〇号

自己研鑽努力証明証

殿

あなたは 公益社団法人日本電気技術者協会  
が実施する自己研鑽努力制度の所定の研修を  
修了したことを証明する

- ◎ 総合および法規 4単位
- ◎ 実技研修 2単位
- ◎ 技術研修 2単位

年 月 日

公益社団法人日本電気技術者協会

会 長 〇 〇 〇 〇

(注) 本様式は、運用上予告なく変更される場合があります。